

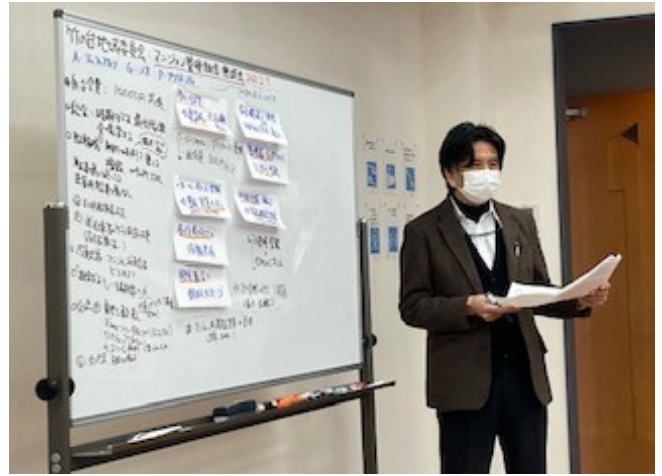
令和2年度 マンション管理組合懇談会実施結果

1. 日時 令和3年2月7日（日）10:00～12:00
 2. 場所 竹の台地域福祉センター2F会議室
 3. 参加者 3名

		マンション名	参加人数
1	2丁目	アルファステイツ	1人
2	6丁目	エクセルシティ	0人
3	〃	ラ・フォルテ	0人
4	〃	アール・ヴェール	0人
5	〃	ジオ	1人
6	〃	プラウド	1人
		合計	3人

竹の台地域委員会役員：8人

アドバイザー：スタジオ・カタリスト 松原永季氏



4. 内容

- (1) あいさつ
 (2) アンケート結果から（別紙参照）

①課題となっていること

- ・駐輪場が不足している。一度増築したが、まだ不足。毎年課題先送りになっている。
 来客者用の駐車場がない。
 集会所的な場所がない。役員会はEVホールで(A)
- ・駐車場：EV（電気自動車）が充電できる区画が不足してきている。(G)
- ・送迎用車が駐車場に入れない、横づけできない問題。車いすや高齢者のタクシーの送迎・救急車の問題など (P)

②会員同士の情報共有

管理会社が「組合だより」を作成して、イベントや役員会議事録などを掲載。

③一斉清掃

地域との交流事業として、参加している (A)

④防犯活動

夜間パトロールに参加している (A) ,竹の台子ども安全基金へ寄付 (P)

⑤交流

販売会社が、入居前や、入居後2～3年間は、交流の場（顔合わせ会、なつまつり、クリスマスツリー飾り）を作ってくれたが、それが終わった後は、継続するかどうか議論になっている。



(3) 大規模マンションにおける防災の取り組みについて

令和3年1月17日 竹の台安否確認訓練の参加

- ・安否確認を具体的にどうしたら良いのか、議論もできないので、未参加 (P)
マンション内の防災訓練は実施 (P)

- ・マンションで導入している災害時安否確認 SNS「ゆいぼた」を活用した。(G)
(別紙参照)

防災担当役員が管理者になり、モードを「訓練」にして、訓練を行った (初めて)

25%の住民が参加した・

通常時はお互いのメールアドレスの交換や個人的なコミュニケーションはなく、災害発生時にマンション内の被害状況収集・安否確認・救助救出情報などの共有に使える。

費用 (書記) とランニングコスト

安否確認した後の役員の動き～災害対策本部を作るのか